第8期計画の進捗評価 (施設整備)

資料8

1. 第8期計画(P161)のグランドデザイン(施設整備計画)

	地域密着型介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	29 人	R3 年以降 (2021)
	※定期巡回・随時対応型訪問介護看護(併設) 介護予防拠点	_	R3 年以降 (2021)
中央エリア	認知症対応型共同生活介護	18 人 R3 年以降 29 人 (2021)	
	《ブループバーム》 ※小規模多機能型居宅介護(併設)		

※第7期計画から未整備の事業を引き継いでいる。



2. 計画期間中の施設の開設及び運営事業者の公募状況

計画期間 施設名 規模 募集期間 開設時期 結果 認知症対応型共同生活介護 18名 令和4年3月31日まで 応募者なし (グループホーム) (2 ユニット) 4/5~4/28 (2022)※小規模多機能型居宅介護(併設) ※併設:1施設 令和3年度 認知症対応型共同生活介護 27名 令和4年3月31日まで 応募者なし (2021)11/24~12/24 (グループホーム) (3 ユニット) (2022)10 名以上の 令和5年3月31日まで ⁶和5年4月1日開設 4者が参加 介護予防拠点(北エリア) 1/24~2/28 「通いの場」 (2023) (2023)認知症対応型共同生活介護 27名 令和6年3月31日まで 応募者なし 5/2~6/24 (3 ユニット) (グループホーム) (2023)認知症対応型共同生活介護 27名 令和6年3月31日まで 応募者なし 10/3~12/2 (3 ユニット) (グループホーム) (2023) 令和 4 年度 地域密着型介護老人福祉施設 (2022)29名 令和6年3月31日まで 8/2~9/30 (特別養護老人ホーム) 応募者なし 8期 ※併設:1施設 (2024)※定期巡回·随時対応型訪問介護看護(併設 令和5年度中に 特定施設入居者生活介護 60名 12/1~2/8 応募者なし サービス提供開始 事前相談がなかったため 認知症対応型共同生活介護 27名 令和6年3月31日まで 5/1~6/2 応募者なし 応募締め切り前に、公募を (3 ユニット) (グループホーム) (2024)取りやめた

27名

(3 ユニット)

29名

※併設:1施設

29名

※併設:1施設

6/18~8/31

 $5/1\sim6/2$

6/18~8/31

令和6年3月31日まで

令和6年3月31日まで

令和6年3月31日まで

(2024)

(2024)

(2024)

公募中

公募中

応募者なし

事前相談がなかったため、

応募締め切り前に、公募を

取りやめた。

表 8.1 計画期間中の公募状況

3. 評価を踏まえた第9期計画の基盤整備について

認知症対応型共同生活介護

地域密着型介護老人福祉施設

地域密着型介護老人福祉施設

※定期巡回・随時対応型訪問介護看護(併設

※定期巡回・随時対応型訪問介護看護(併設

(特別養護老人ホーム)

(特別養護老人ホーム)

(グループホーム)

令和5年度

(2023)

グループホームの整備について、市内事業者へアンケート(資料9)を実施したところ、待機者数に対して、実際に入居を希望する市民が半数程度であり、実際に施設の待機者がすべて入居を見送り空き室が発生する事例もあることから、新たなグループホームの整備については、慎重に検討する必要があります。

特別養護老人ホームについては、資料 9 で示されているとおり、地域包括支援センターや市内のケアマネージャーから特別養護老人ホームが和光市内に 1 施設しかなく不足しているとの意見が多いことから、第 9 期計画でも引き続き整備の検討を進める必要があると考えられます。しかし、現在の公募条件では応募者が現れる可能性が低いため、公募の内容について見直しする必要があります。また、経済的な課題で特別養護老人ホームに入居を希望する事例も多いため、基盤整備方針を策定すると同時に、住まい支援の推進についても検討する必要があります。